



川口市立芝樋ノ爪小学校

川口市芝樋ノ爪 2-10-48

TEL048-266-5265

芝樋ノ爪小だより 8月号

<https://shibahinotsume.edumap.jp>

令和2年7月31日

めざす学校像「明るく元気なあいさつと笑顔があふれる、きれいで楽しい学校」

学級づくり

校長 若林 茂

梅雨明けが待たれますが、明日から子供たちが待ちに待った夏休みになります。

保護者の皆様には何度も同じことをお伝えしましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のための本校の取組や様々なお願いに、温かいご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。また、7月に実施しました学級懇談会には、ご多用の中ご出席いただきましたことに重ねて感謝申し上げます。(マスク着用、手指の消毒、体調不良の場合出席を控える等のご協力ありがとうございました)学級担任から直接子供たちの様子をお伝えすることができました。授業の様子を映したビデオも好評だったと聞いております。お陰様をもちまして、無事に夏休みを迎えることができました。

さて、某新聞の朝刊に「教育ルネサンス」という欄がありますが、7月は、「学級づくり」について書かれていました。学級担任は、新学期になって一つのクラスに出会った子供たちを学習や様々な集団活動を通して、お互いを理解し合い、仲良く協力できる学級集団に育てていきます。特にクラス替えがある年度初めは、不安を取り除き、安心して学べる雰囲気づくりが大切です。学級づくりは、学習や生活の基盤としてたいへん重要なものです。文部科学省が6月5日に発表した「『学びの保障』総合対策パッケージ」に、「第1週は学級活動を中心とした学級づくりを重視し、落ち着いて学習できる環境を形成」とあります。しかし、今年は、話合いや集会在「3密」になりやすく思うようにできません。また、マスクをしているためお互いの表情も見えにくく、学級づくりにとってはあまりよい条件とは言えません。

そんな中ですが、本校の3年生以上は、1学級のため学級編成がなく、1年生の時から同じ学級集団です。そのためお互いのことをよくわかっていますし、マスクをしていても誰だかすぐにわかります。学級編成がない分、安心して新学期を迎えることができたのではないかと思います。2年生も少人数で、1年生の時から体育などで一緒に学習する機会が多かったので、お互いをよく知っています。本校は、1年生からずっと同じ学級集団であるため、マイナス面もあるかと思いますが、今年は、いろいろな面で小規模校のよさが感じられます。

今年の夏休みは、例年より短く、感染防止に気を付けなければなりません。お子様たちやご家族にとって、楽しく、有意義な夏休みをお過ごしください。

地域の皆様へ (保護者の皆様へは既に保護者緊急情報メールでお知らせいたしました)

新型コロナウイルス症の感染拡大が心配される中、大きな災害が起こった際、本校が避難所となる場合がございます。避難所が開設された際の感染症対策や避難に対する考え方、携帯品等について、川口市のホームページに示されていますのでご紹介いたします。

<https://www.city.kawaguchi.lg.jp/soshiki/01040/010/7/10/31114.html>

避難場所・避難所一覧

<https://www.city.kawaguchi.lg.jp/soshiki/01040/010/7/10/2851.html>